

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年3月17日(2005.3.17)

【公開番号】特開2003-136719(P2003-136719A)

【公開日】平成15年5月14日(2003.5.14)

【出願番号】特願2001-341540(P2001-341540)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 2/045

B 4 1 J 2/055

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 3 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月22日(2004.4.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 2】

図4に示すように、本実施形態では、デコーダ45は、記録データが非記録[0 0]の場合にパルス選択データ[0 0 0 0]を生成する。そして、供給制御手段(各シフトレジスター41, 42, 各ラッチ回路43, 44, デコーダ45, 制御ロジック46, レベルシフタ47, 主スイッチ48。以下同様。)は、生成されたパルス選択データ[0 0 0 0]に基づいて、圧電振動子21に供給する駆動パルスDP1～DP3を決める。即ち、駆動パルスDP1～DP3の何れも圧電振動子21には供給しない。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 3】

そして、記録データが小ドット[0 1]の場合、デコーダ45はパルス選択データ[0 0 1 0]を生成し、供給制御手段はこのパルス選択データ[0 0 1 0]に基づいて圧電振動子21に第2駆動パルスDP2を供給する。また、記録データが中ドット[1 0]の場合、デコーダ45はパルス選択データ[0 1 0 1]を生成し、供給制御手段はこのパルス選択データ[0 1 0 1]に基づいて圧電振動子21に第1駆動パルスDP1及び第3駆動パルスDP3を供給する。さらに、記録データが大ドット[1 1]の場合、デコーダ45はパルス選択データ[0 1 1 1]を生成し、供給制御手段はこのパルス選択データ[0 1 1 1]に基づいて圧電振動子21に第1駆動パルスDP1と第2駆動パルスDP2と第3駆動パルスDP3とを供給する。